

会員各社で行われている防災・安全衛生に対する取り組み その4

今回は、オムロン フィールドエンジニアリング株式会社(以下、OFE)の安全衛生に関する方針や活動をご紹介します。

OFEでは「安全衛生管理規定」を基に、1,300名の社員が安全衛生活動に取り組んでいます。各拠点で開催する安全衛生委員会の他にも、組織ごとに毎月実施する「話し込み」という取り組みがあります。この「話し込み」は職場の問題を解決したり、問題発見の気づきとなる情報を共有することで風通しのよい職場づくりに繋げようというコンプライアンス活動のひとつです。「話し込み」では安全・安心への取り組みを議題とすることも多く、社員一人ひとりの安全への意識向上・行動変革・基本動作の徹底にも繋がっています。

■OFEの安全衛生管理規定(目的・安全衛生基本方針 抜粋)

・目的

職場・作業現場における安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進する

・安全衛生基本方針

OFEは社員が『安全であること』『健康であること』の大切さを深く認識し、安全で健康的な就労環境の形成に全社で取り組む

■活動紹介 ～安全運転への取り組み～

OFEでは安全衛生の取り組みとして「交通安全活動」を実践しています。

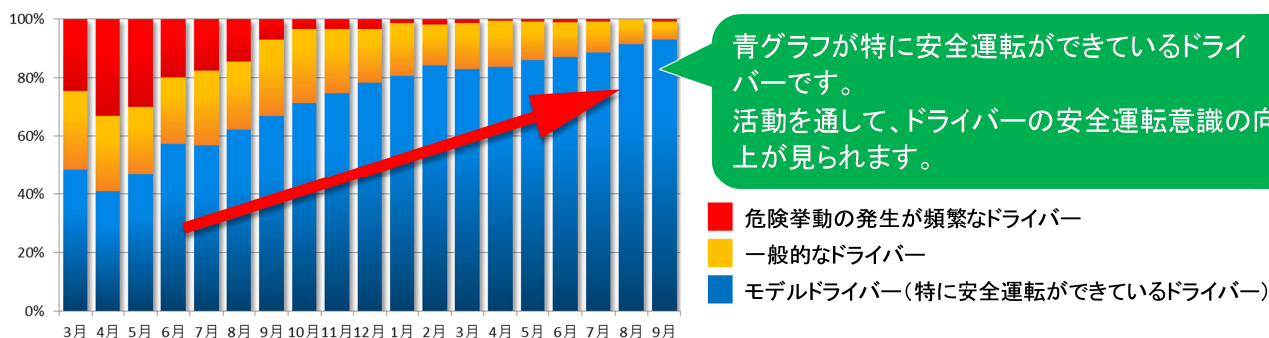
活動の一環として、「社員の安全・安心確保」「運行データの活用」「社有車運行管理の効率化」を目的に2013年2月までに全国360台の社有車へドライブレコーダーを搭載しました。

以下指標のとおり急減速やハンドルは大幅な改善がみられ、モデルドライバー(※)比率も向上しました。

このような指標やヒヤリハット事例を交通安全ニュースとして毎月全社員に配信しています。

※モデルドライバーとは、OFEでは急発進など管理項目を点数化し「リスク評価値」を算出し基準以上の社員を『モデルドライバー』(優良ドライバー)と定義

交通安全活動はここで終わりというものではありません。常に安全運転を心がけ、安全・安心を提供する企業として、安全運転の実施、自損・加害事故ゼロを目指しています。

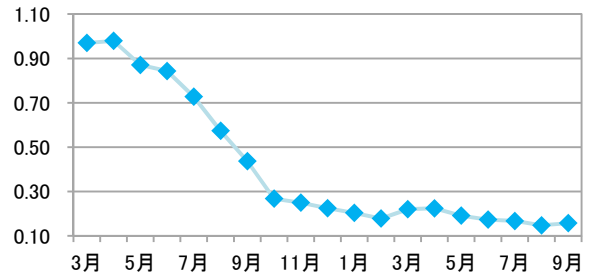
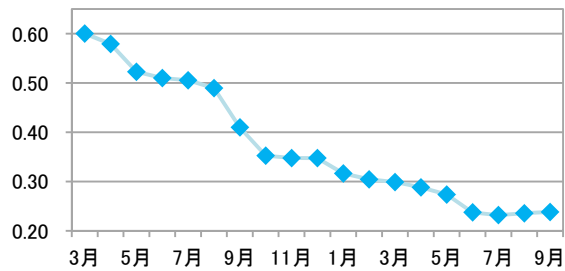


青グラフが特に安全運転ができていますドライバーです。活動を通して、ドライバーの安全運転意識の向上が見られます。

■ 危険挙動の発生が頻繁なドライバー
■ 一般的なドライバー
■ モデルドライバー(特に安全運転ができていますドライバー)

急減速回数(100km 当り)[回]

急ハンドル回数(100km 当り)[回]



■その他安全に関する情報

東京都新橋にある「建設産業図書館」では、建設業や安全衛生に関する図書・DVDを多数取り揃えられており、閲覧・貸出共に可能です。

安全衛生に関するDVDだけでも1,100本以上もあり、1回3本まで無料で2週間借りることが出来ます。職場の意見交換や、安全ミーティング・新規入場者教育・安全大会などの安全教育にご利用されてみては如何でしょうか。

<建設産業図書館>

場 所： 東京都中央区築地5丁目5番12号浜離宮建設プラザ 1階

開館時間：月曜日～金曜日の午前9:30～午後4:30

貸出期間：2週間以内

ホームページ： <http://www.ejcs.co.jp/library/cil.html>

首都圏以外にお住まいの方は、宅配便による貸出サービスも利用可能です。